

問番号	設問内容	備考
1	経営主体（法人名）、事業所名称、所在地	
2	事業所の住居区分（一戸建て、マンション、その他（公営住宅など））	
3	サテライト型住居の有無（有り、無し）	
4	事業所の定員数	
5	事業所の居室数、うち1人用居室数、サテライト型住居の居室数	
6	対象としている障害種別等（身体障害（肢体・視覚・言語聴覚・内部）、知的障害、精神障害、難病）	
7	事業所のスプリンクラー設備の有無（有り、無し）	消防法により、障害支援区分が4以上の人が定員の概ね8割を超える場合はスプリンクラーの設置が義務付けされている。そのため重度受入可と謳っていても、実際はスプリンクラー未設置のため重度の受入数が増加しない要因になっている可能性ありのため調査するもの
8	従業者数（世話人、生活支援員、サービス管理責任者、その他の配置基準と配置人数）	
9	「外部サービス利用型共同生活援助サービス費」「日中サービス支援型共同生活援助サービス費」の有無（有り、無し）	有無によって別に集計するなどの考慮の必要性があるため調査するもの
10	障害種別ごとの利用者数（年齢区分別）	
11	障害種別ごとの利用者数（障害支援区分別）	
12	重度受入対応に係る課題（自由記述）	問13で障害支援区分4以上を受け入れている事業所のみ、受け入れている中で課題と思っている部分を聴取する
13	日中サービス支援型開設意向の有無	日中サービス支援型以外のみ
14	意向無しの理由（建設費用、土地、設備、従業員、サービス報酬、その他）	
15	バリアフリー改修補助を利用したことがあるか（利用した、利用していない）	
16	バリアフリー改修補助の評価（有効だった、十分ではないがある程度有効だった、有効でなかった）	問17で利用したことがある事業所のみ
17	その理由（自由記述）	

問番号	設問内容	備考
18	バリアフリー改修補助の利用意向の有無（利用したい、改善されれば利用したい、利用しない）	
19	利用に必要な条件（補助額、補助の対象範囲、申請期間、その他）	問20で「改善されれば利用したい」と回答した事業所のみ
20	利用しない理由（自由記述）	問20で「利用しない」と回答した事業所のみ
21	重度の受入が進まない理由と考えられるもの（施設設備、人員、報酬、その他）	
22	重度の受入を進めるために必要と考えられる施策（日中サービス支援型開設補助、バリアフリー改修補助の充実、高齢者施設での受入促進、重度障害者受入運営補助、夜間支援等の体制への上乗せ補助、その他人材確保に係る支援、その他）	
23	その他行政への要望、意見等（自由記述）	